

議事

(1) 笠間市子ども・子育て支援事業計画の概要について

意見等	事務局等
(意見なし)	

(2) 笠間市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について

意見等	事務局等
<p><b>【利用者支援事業】</b> ○産婦は、お産している方を産婦というので、産後のお母さんであれば、こういう表現が妥当か。</p> <p><b>【地域子育て支援拠点事業】</b> ○日数が増えたこと（週3日から週4日）により、子育て支援センターの先生は増員となったのか。日数が多くなると利用者の数がふえるので先生方の負担もあると思う。先生方たちがどういう風にとらえているか。負担が増えて質の低下にならないよう考えていく視野も必要と思う。</p> <p><b>【子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）】</b> ○量の見込みが3桁。実績は毎年減っている。かなりの乖離があるので、今後策定する第2次計画をどのようにきめていくか。ただ、必要性があるということであれば、量の見込みを減らすのではなく、如何に利用者を増やしていくかを考えないといけないと思う。</p> <p><b>【妊婦健康診査】</b> ○今後になりますが、産後の育児不安とか、うつ病の増加で、実は自殺の中で妊婦が多いということがあり、子育て包括支援センターや子ども子育て包括支援センターなどが、市町村で行われるようになりました。産後の健康診査ということで、産後の2週間と1カ月健診の補助が出るということがあり、市町村でも、やらなくてはならない課題かなと思っています。笠間市ではどのあたりまで、その話が進ん</p>	<p>○こちらの産婦の表記は、出産後1年以内のものとするということで、産婦という表現をしています。産後1年以内に訪問をした場合に計上しています。</p> <p>○もともと、くりのこ指導員は、4名体制でした。週3日から週4日に変更する際には、事前に確認をし、出勤等をしていただけないということ、4名体制のまま、今年度から対応しているところです。</p> <p>○平成30年度までが、委託契約期間なので、平成31年度以降は、こういった数字も含めて見直さなければいけないと思っております。30年度についても、お願いしている団体と打ち合わせをしていきたいと思っております。</p> <p>○笠間市では、平成30年の4月1日から産後2週間と産後1カ月の産婦健診の方の費用の助成を開始する運びとなっております。対象者の方には通知をしています。ただし、4月1日以降に出産された方が対象となります。</p>

でいるのか、教えていただきたい。	
------------------	--

(3) 「地域医療センターかさま」における病児保育事業について

意見等	事務局等
<p>○対象児童の条件に「①」「②」とあるが、両方満たす必要があるのか。片方でよいのか。</p> <p>○開所時間が、午前8時から午後6時までだと、短いのではないか。できれば、午前7時30分から午後6時30分くらいまで開所していないと、利用しにくいのではないか。</p> <p>○地域医療センターかさまに小児科医がいて、ここで受診して、その流れで、病児保育室を利用できるとよいと思いました。</p> <p>○送り迎えは、祖父母は可能か。</p> <p>○1日3名までということですが、例えば兄弟が2人の場合、1部屋ずつ利用して、4,000円ということでしょうか。</p> <p>○各事業所に案内文などを配ることができるのでしょうか。</p> <p>○渡すのであればもう少し丁寧に書く部分が必要かなと思います。</p> <p>○こういう施設ができて、こういう制度ができれば、働いているお母さん方が喜ぶと思います。インフルエンザにかかって5日間、学校への出席停止になったとき、困ってしまう保護者がいるわけですが。そういう立場から見ると、ものすごく魅力的なシステムに見えるけれど、定員が3人で、先着順ということになると、魅力的だけれど、いつ電話をしても、使えないという不満もやすい。最初はスタートだから仕方ないのでしょうか</p>	<p>○両方です。 病児保育なので、病気になってしまい、なおかつ親が働いていたり病気だったりという場合です。</p> <p>○時間については、病院の開設時間とあわせた時間で設定しております。</p> <p>○小児科医については、将来的な検討事項として考えております。</p> <p>○申請書に指定していただければ可能です。 ただ、病児室は3部屋しかないので、時期にもよりますが、祖父母が面倒をみられるのであれば、極力、ご自宅でお願いしたいと思います。</p> <p>○その通りです。</p> <p>○少し遅れますが、入所式にあわせてお渡しする予定です。</p> <p>○事業者には、よく説明をして、お渡ししたいと思います。</p> <p>○整備費などの負担もあるため、スタートとしては3名で設定しております。</p>

意見等	事務局等
<p>ど。そういうことが容易に想像できるシステムなので、総論賛成なのですけど、3名というのは余りにも実情からすると少なく、充実が望まれるかなというのは、教育現場で思うところです。</p>	

(4) 平成30年度保育所等の利用定員について

意見等	事務局等
(意見なし)	

(5) その他（笠間市立こども園の運営法人の募集について）

意見等	事務局等
<p>○公募や広報の仕方、また説明会などが開かれるのか。</p> <p>○公私連携と明記されていないが、公私連携なのか。</p> <p>○なぜ学校法人限定なのか。</p> <p>○笠間市内の法人は、認可定員 200 人以上の幼稚園型認定こども園も可能となっていますが、3号認定がない幼稚園型の認定こども園になったときに、いろいろな部分でどうなのかなというようなこともあります。選定の中で、きちんとした法人を選んでいけば良いと思います。</p> <p>○地域医療センターかさまに、小児科の医師がくる予定はないのですか。</p> <p>○市長のお話の中に不登校の問題がありましたが、その辺のサポートとして、子供に対するメンタルコーチングという専門で行っている機関があり、私もその認定コーチをしているが、例えば不登校の問題、それから、自分の目的、目標を達成す</p>	<p>○ホームページ等で掲載する考えでおります。特段、説明会は、考えてはいません。ただし、施設の見学会を考えております。</p> <p>○今回の資料は、抜粋したものです。募集の際には明記します。</p> <p>○学校法人に限った理由として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認可定員200人以上の施設が第1条件としており、社会福祉法人が運営している団体が少ない。</li> <li>・現在、大学との教育的連携や幼保小連携で教育委員会とつながりもあるので、学校法人の設定と致しました。</li> </ul> <p>○医師不足ですし、小児科医は、その中でも不足している部分もあると思います。これからの方針について、次回までに確認し回答いたします。</p>

意見等	事務局等
<p>るその達成力、それから発想力、そういうものを養う力っていうのが、コーチはお力になれるかなっていうのがありますので、ご検討いただけたらなと思いました。</p> <p>○ファミリーサポートセンター事業で、病児保育を市民病院と一緒に、共同でできたらいいなと思いました。</p> <p>インフルエンザでも熱が下がった時点では、うつることは余りないとある医師が話していました。</p> <p>解熱したら、市民病院でなくても、ファミリーサポートと合同でできればと思う。水戸市の協同病院ではファミサポも参加して事業を実施している。こういう形もいいと思う。</p> <p>○小児科医がいなくなれば、近隣の小児科医がいる病院を紹介していただけるような情報提供があるとよいと思う。</p>	

次回会議日程

平成30年7月頃を予定します。